

2026年度 宝塚大学 看護学部 総合型選抜（知識技能評価）：グループ討論

出題の意図

グループ討論においては、アドミッションポリシーの中の

- ② 「思考・判断」
さまざまな問題に立ち向かい、物事を多面的かつ論理的に考察することができる。
- ③ 「関心・意欲」
人間の生命と健康に深い関心を持ち、積極的に社会に貢献する意欲がある。
- ④ 「態度」
豊かな感性と誠実な態度で、積極的に他者と関わることができる。
- ⑥ 「表現」
自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

以上の4つについて問う事とした。具体的な内容については下記の通り

2025年11月16日実施分

観光客の増加に伴うオーバーツーリズムの問題を題材として、社会における複雑な課題に対してどのように考え、判断し、他者と議論できるかを評価することを目的とした。

観光による経済的な利点と、地域住民の生活や環境への影響という「二面性」を踏まえ、一つの立場に偏ることなく、多面的に課題の本質を捉えることが求められる。社会の中で生じている問題に対し、主体的に関わろうとする意識や、多様な価値観を理解しようとする姿勢を評価し、討論の過程においては、他者の意見を尊重しながら、自らの考えを整理・発展させ表現する姿勢や、よりよい方向性を模索する態度も重視することを意図した。